



新世纪高职高专
日语类课程规划教材

综合日语

新世纪高职高专教材编委会组编

张鸿成 钱力奋 总主编

方明生 主 编

5



大连理工大学出版社



新世纪高职高专
日语类课程规划教材

综合日语

新世纪高职高专教材编委会组编

张鸿成 钱力奋 总主编

方明生 主 编

5



大连理工大学出版社

图书在版编目(CIP)数据

综合日语. 5/方明生主编. —大连:大连理工大学出版社, 2008. 12

新世纪高职高专日语类课程规划教材

ISBN 978-7-5611-4604-0

I. 综… II. 方… III. 日语—高等学校:技术学校—教材 IV. H36

中国版本图书馆 CIP 数据核字(2008)第 196087 号

大连理工大学出版社出版

地址:大连市软件园路 80 号 邮政编码:116023

发行:0411-84708842 邮购:0411-84703636 传真:0411-84701466

E-mail: dutp@dutp. cn URL: <http://www.dutp. cn>

大连金华光彩色印刷有限公司印刷 大连理工大学出版社发行

幅面尺寸:185mm×260mm 印张:13.75 字数:300千字

印数:1~3000

2008年12月第1版

2008年12月第1次印刷

责任编辑:赵丽红

责任校对:周 飞

封面设计:宋 蕾

ISBN 978-7-5611-4604-0

定 价:30.00元

新世纪高职高专日语类课程规划教材

编写委员会

总主编

张鸿成 钱力奋

委员 (以姓氏笔画为序)

陆静华

张鸿成

张雪娜

邱根成

项杏林

钱力奋

梁雁

总序

我们正在推出的高职高专日语类规划教材,是大连理工大学出版社高职教育出版中心推动的新世纪高职高专教材编委会的又一新的标志性系列教材品种。

大连理工大学出版社高职教育出版中心,是一个目标远大,追求卓越,并且肯于为自己的追求满腔热忱地付出长期坚忍不拔的努力的事业型出版者团队。

中心自2001年成立之日起,即以推动高职教育发展为己任,通过推动高职教材建设推动高职教育发展是我们的不懈追求。一直以来,我们始终走在高职教材建设认识与发展的前列,所取得的高职教材建设成就有目共睹。

我们之所以有如此远大的目标追求,主要是基于我们对于高职教育发展的前瞻性认识。因为在我们看来,高职教育的崛起,不仅是我国高等教育变革20多年来最重要的成果,而且其最终必将会改变我国高等教育发展的方向。其所以如此,乃是由于我们深信:一切所学,皆为所用。在一个理性运行的社会状态下,高等教育培养模式必然会合理地分为培养应用型人才(面向社会发展的现实需要)的高等教育和培养研究型人才(面向社会发展的未来需要)的高等教育,而培养应用型人才的高等教育(应用型中专教育、高专教育、本科教育、研究生教育)最终必将会成为我国高等教育人才培养模式的主流形式。把握住这样一个历史机遇,实现一个出版者的人生价值与事业目标,并为之付出满腔热忱与全部努力,是值得的。

不仅如此,我们为实现这一事业目标所付出的努力及其所完成的创新建树也同样不同凡响。为了使我们的理想目标得以实现,从而使我们的努力能够在高职教育发展进程中起到推进作用,我们探索出了能够将每一种教材都做成经典范本的运作思路,创新了教材建设理念,并以强大的意志力将其贯彻于每一种教材建设过程的始终;为了使我们的富有特色的高职教材最大限度地为广大高职院校所认识,所接受,并在高职教学实践中发挥推动作用,我们创新了市场运作模式,构造了覆盖全国的具有领先优势的市场推广体系,影响力正在逐步深入到全国各地;为了构造推动教材建设的强大动力基础,我们在公有制体制框架下完成了内部管理制度创新,并在此基础上,提出了一体化战略合作构想,以逐步整合一切与教材建设实现相关的力量,即出版者力量、作者力量、市场推广力量、终端用户力量,使之成为推动我们共同事业发展的合力。可以说,近年来在教材建设领域完成的所有重大创新,都与我们的努力密不可分。

六年多来,我们不仅成功地推出了包括公共英语类、商务英语类在内的数百种特色鲜明的高职教材,而且形成了日益显著的教材建设领先优势,彰显了我们在教材建设领域的非凡创造力。这一点,可以由我们的核心竞争力得到说明。我们知道,作为市场竞争力持续产生源泉的核心竞争力,必须同时具备两个不可或缺的条件,一是必须具有领先的优越性;二是必须具有不可复制性。我们核心竞争力的三个相互关联、不可分

割的组成部分如下:

- (1)能够将教材建设理念有效贯彻于每一种教材建设过程的统一意志;
- (2)编委会的强大感召力与凝聚力;
- (3)万众一心奔向共同事业目标的和谐、高效运行的团队。

从市场运行结果来看,我们所创造的持续、快速增长的出版奇迹及其强大发展后势,说明了市场对我们的认可与接受程度;普通高等教育“十一五”国家级规划教材高职高专类入选种数全国第七、2007年度国家级精品教材高职高专类入选种数全国第三的排名,可以作为我们教材特色与质量正在受到普遍认可、教材的品牌化建设正在走向成熟的官方佐证。考虑到我们的教材品种还相对较少(许多出版社拥有数千品种,而我们仅有几百种)、市场影响力形成相对滞后(许多出版社从专科教材做起,拥有多达几十年市场培育的历史,而我们仅有几年全国市场推进的影响力)等因素,可以推断,我们高职教材的质量与特色正在从总体意义上显现出全国领先的优势。

我们深信,一个如此追求、如此努力,同时又如此在教材建设领域拥有从运作思路到运作模式全面创新的领先优势的团队——我们的出版者团队和作者团队,以及我们所拥有的在公共英语类、商务英语类等教材建设过程中积累起来的成功经验,只要假以时日,我们就一定会在高职高专日语类系列教材建设过程中取得令所有高职教学单位值得期待的卓越成就。我们满腔热忱地持久努力的结果,就一定会在高职日语专业教学及其人才培养过程中起到积极的推进作用。

我们必将不负众望!

大连理工大学出版社高职教育出版中心

新世纪高职高专教材编委会

2007年8月

前言

《综合日语》是新世纪高职高专日语类课程规划教材之一。综合课程是日语专业的主干课程,着眼于学生综合能力的提高,尤其是掌握一定程度的听、说能力,对高职高专学生来说是立身之本。因此,本系列教材的编写宗旨是听、说优先,兼顾其他。课文选材新颖,语言规范,贴近生活,具有较强的科学性、知识性、趣味性和实用性。

《综合日语》的参编者均为高职高专院校的一线教师,对高职高专教学过程中采用“学用结合,以操练为主导,学一点,会一点,用一点”的教学指导思想有着比较深刻的体会。因此,本教材的整个编写过程始终注意把握“以学生为主体,以教师为主导”的编写思想和“学用结合,为用而学”的编写思路,以实现“实用为主,够用为度”的教学目标为主线,努力构造较为合理的教学模式,激发学生自主学习日语的兴趣,逐步提高学生的日语能力,特别是日语的应用能力,以学生为中心是本教材的特色之一。

本教材是第五册,适合三年级上学期使用。本教材共有15课,每课由课文、语言与表达、练习、休息园地、能力测试五部分组成。

课文由语言学习(第一~第三课)、社会文化(第四~第六课)、科学世界(第七~第九课)、人文精神(第十~第十二课)、经济问题(第十三~第十五课)五个板块组成,每个板块有三篇课文,安排在同一主题下从不同角度阐述的文章,希望在前四册学习的基础上,进一步广泛阅读,并促使学生积极思考、交流,加深对日语语言和日本社会的理解以及运用日语的能力。在每篇课文前后设有“阅读之前”、“回答问题”等围绕课文内容的理解练习,逐渐加深对课文内容的理解,提高日语的表达能力。

语言与表达,按课文中出现的先后顺序,简要地说明词语的用法、句型结构和表达方式,并提供适当的例句加深理解。为了满足学生参加日语能力考试的需要,本部分适当地扩展了一级考试中出现的句型和表达的说明。

练习题主要是围绕课文的词汇、语言使用方法、句型以及翻译练习。最后的思考与讨论练习提倡学生在讨论前进行短文写作,以期培养学生的写作能力和提高使用日语展开讨论的效率。

休息园地,分为“读报看日本”和由此引申出的“迷你对话”两部分,一方面通过阅读短小精悍的报刊短文,拓展阅读的广度;另一方面,通过“迷你对话”学习就一个话题展开会话的方法。

能力测试包含文字、词汇、语法、阅读理解四个部分,内容以一级能力考试的内容和形式为主。在参考了最新能力考试的资料的基础上,降低了难度,以期使学生能在正常的课程学习的同时,开始能力考试的准备。

本教材在编写过程中,得到了上海建桥学院日语教研组的大力协助,得到了李道荣老师、邱根成老师、方芝佩老师的很多帮助,在此深表谢意。

为方便教师更好地开展立体化教学,本教材另配有磁带、教师用书(电子版,免费下载)、课件。配套的资料请登录<http://www.dutpgz.cn>下载。

尽管编者倾心而作,但书中难免有不尽如人意之处,敬请各相关高职高专院校和读者在使用本教材的过程中给予指正,并将意见及时反馈给我们。

所有意见和建议请发往:gzjckfb@163.com
欢迎访问我们的网站:<http://www.dutpgz.cn>
联系电话:0411-84707604 84706231

编者
2008年12月

目次

だいいっか 第一課	がいこくご まな かた 外国語の学び方	1
だいに か 第二課	どくしょ じんせい 読書と人生	14
だいさん か 第三課	たん き せんり はし 単騎、千里を走る — つうやく じんげん きも — 通訳と人間の気持ち	25
だいやん か 第四課	なんて ったって だいふく なんてたって大福	39
だいに か 第五課	はは まんが 母と漫画	52
だいろっ か 第六課	にわ 庭のどんぐり — こうれい かしゃがい もんだい — 高齢化社会の問題	65
だいなな か 第七課	たまご た はなし 卵の立つ話(一)	78
だいはち か 第八課	たまご た はなし 卵の立つ話(二)	91
だいきゅう か 第九課	かがくしゃ げいじゅつか 科学者と芸術家	103
だいじゅつか 第十課	ほたるのすむ みずべ ホタルのすむ水辺	115
だいじゅういっか 第十一課	ウサギとカメ	128
だいじゅうにか 第十二課	はかいしゃ 破壊者ウルトラマン	142
だいじゅうさんか 第十三課	ロビンソン・クルーソー	155
だいじゅうよんか 第十四課	しじょうきこう やくわり げんかい 市場機構の役割とその限界	167
だいじゅうごか 第十五課	しげん エネルギー と ほんけいざい 資源・エネルギーと日本経済	180
単語表		193
索引		206


 だい
 第一
 一
 課

 がいこくご まな かた
 外国語の学び方

読むまえに

1. 日本語を二年間勉強しましたね、外国語の勉強についてどう思いますか。
2. 日本語の学び方についてもっといい方法があるかと考えたことがありますか。

外国語は難しいからきらいだ、という声をよく聞きます。確かに外国語は易しいものではありません。しかし、易しいとか、難しいとかいうのは程度問題です。娯楽や趣味にしても、易しいとか、難しいとかいうのは程度問題です。いくら習おうとしても、綱わたりや猛獣つかいなどは私たちにはとうていできそうにもありません。一流のスポーツマンや芸能人になれるのも限られた人だけです。ところが自転車に乗るとか、マンドリンをかきならすことなら、多少練習すればだれでもできるはずですが。しかし、こんな簡単なことでも練習は必要です。飲み込みの早い遅いの差があっても特別に障害のある人を除いては、だれでも練習さえすれば必ずできるようになります。

外国語の勉強もそれと同じで、一人前の人が一人前の練習をすれば、きっとそれだけの効果が現れるものなのです。ところが、いったいどの程度まで練習すればいいのか、それを測るモノサシが見当たらないのです。自転車なら転ばずに進めればよし、水泳ならば水に浮かんで自由に動けなければ習ったとは言えません。ところが、外国語の勉強の場合にはそれほどはっきりした標準が立てられないので、水泳という体が浮くところまでいかないうちに勉強を投げ出してしまう人が多いようです。言いかえれば、難しいか、易しいかの区別さえつかないうちに勉強する意欲を放棄してしまうのです。そしてそれからはいやいや学校の授業に引きずられてお役



目でお茶を濁している、これでは何年たっても上達しないのは当然です。

外国語も習い始めから腰をすえてしっかり練習する。水泳なら水に浮かぶまで、自転車なら倒れなくなるまで毎日休まないで練習することが必要です。そこまで行き着かないうちに自発的に勉強をやめたら、始めから何も習わなかったのと同じ結果になります。

この段階の練習や勉強は必ずしも楽しいものではありません。足をすりむいたり、水を飲んで苦しむのも覚悟のうえです。しかし自転車を自由に乗りまわし、水中で自由に動ける楽しみのことを思えば、多少のつらさも物の数ではありません。外国語の勉強では痛い目にあうことはありませんが、そのかわりに、ある程度まで根気と辛抱が肝心です。一日24時間主義を少なくとも数ヶ月から一年ぐらい続けることです。つまり朝から晩まで、そして眠ってからもその外国語のことを忘れないように心がけることです。慣れるためには絶えず繰り返して使い、向こうの言葉と早く仲よしになることです。

外国語の学び方は一日も休まないと言うのが肝心の点ですが、さらに効果的にするために、毎日それにあてる時間をなるべく一定した方が得策です。朝起きた時、昼休み、夕方、就寝前、いつでもよいから一定の時間に一定の勉強をする癖をつけると、その時間になると、自然にその気になるので仕事が楽です。たとえば朝食前の一時間というように決めておくと、その時間がくると日本語なら日本語の気分になるから不思議です。夕食前後の一時間でもけっこうです。ラジオの講座はこの意味でよい時計の役をします。

真理はいつもきわめて単純なのです。学び方といっても特別に軽便な方法があるわけではなく、根気よく勉強する以外には道がないです。決して楽な道ではないが、だれでもその気にさえなれば歩むことができる道です。しかもだれでも必ず通らなければならない道です。「もっと近道はないか」と横着なことを考えれば、きっと失敗します。

(石森延男等編集『中等国語』 光村図書)

本文を読んで、次の質問に答えなさい。

1. 日本語を勉強していますが、日本語は難しいですか。
2. 日本語の勉強で痛い目にあったことはありますか。
3. 外国語の勉強ではどのようにしたら、始めから何も習わなかったのと同じ結果に



なりますか。

4. 外国語の勉強では何が肝心ですか。
 5. 日本語を使う夢を見たことがありますか。
 6. 外国語勉強の24時間主義は何ですか、簡単に説明しなさい。

単語

学び方(まなびかた) ④①	[名]	学习方法
綱わたり(つなわたり) ③	[名・サ変]	走钢丝;冒险
猛獣つかい(もうじゅうつかい) ⑤	[名]	驯养猛兽,驯兽
マンドリン ①	[名]	曼陀林琴
掻き鳴らす(かきならす) ①	[他五]	弹奏
飲み込み(のみこみ) ①	[名]	理解,领会;吞下,咽下
物差し(ものさし) ④③	[名]	标准;尺
見当たる(みあたる) ①	[自五]	找到,看到
標準(ひょうじゆん) ①	[名]	标准
投げ出す(なげだす) ①③④	[他五]	放弃;豁出去;抛出;拿出
意欲(いよく) ①	[名]	意志;热情
いやいや ①	[副]	不愿意,不喜欢;勉强
役目(やくめ) ③	[名]	任务;职务
濁す(にごす) ②	[他五]	使混浊;含糊
お茶を濁す(おちゃをにごす)	[组]	敷衍,蒙混;支吾搪塞
据える(すえる) ①	[他一]	放,摆;放在某个位置
腰を据える(こしをすえる)	[组]	专心致志,沉下心来
行き着く(ゆきつく) ③	[自五]	走到;达到目的
段階(だんかい) ①	[名]	阶段(时期),步骤;等级
必ずしも(かならずしも) ④	[副]	不一定,未必
擦りむく(すりむく) ③	[他五]	擦破
苦しむ(くるしむ) ③	[自五]	痛苦,苦恼;难以;费力
覚悟(かくご) ②①	[名・サ変]	决心;精神准备
乗り回す(のりまわす) ④	[他五]	乘车(骑马)各处走,兜风
物の数(もののかず) ④	[名]	数得着,值得一提
目にあう(めにあう)	[组]	遇到
根気(こんき) ①	[名]	耐性,毅力
肝心(かんじん) ①	[形动]	首要,重要
少なくとも(すくなくとも) ②③	[副]	至少,最低,最小限度
心がける(こころがける) ⑤	[他一]	留心,注意;记在心上



絶えず(たえず) ①	[副]	不断,经常
得策(とくさく) ①	[名]	上策,有利的对策
前後(ぜんご) ①	[名]	前后
極めて(きわめて) ②	[副]	极,非常
軽便(けいべん) ①	[形动]	轻便;灵便,敏捷
歩む(あゆむ) ②	[自五]	前进,进展;行走,走
横着(おうちゃく) ④③	[形动]	偷懒;狡猾;不讲理

言葉と表現

1 いくら～う(よう)としても

いくら習おうとしても、綱わたりなどは私たちにはできません。

◇副词「いくら」与动词意志形+「としても」呼应,意思为:怎么想要……也……。

- いくら勉強しようとしても、なかなかその時間と精力が及ばない。/再怎么想学,还是时间、精力有所不及。
- いくら冬にまで泳ごうとしても、寒さに耐える体質でないと無茶ですね。/再怎么想把游泳坚持到冬天,如果不是能耐寒的体质就有点胡来了。
- いくら彼女とイタリア旅行に行こうとしても、仕事をほうりだすわけにはいかない。/再怎么想要和她一起去意大利旅游,也不能把工作丢下来。

2 とうてい～そうにもありません

いくら習おうとしても、綱わたりなどはとうていできそうにもありません。

◇副词「とうてい」与否定式或带有否定意义的词呼应使用,意思为:怎么也做不到。

动词连用形+「そうにもない」是样态助动词的否定形式,意思为:似乎不(可能),不像……的样子。

- 私にはそんなことはとうていできそうにもありません。/对我来说,这样的事怎么也做不到。
- このまま会議を進めたら、とうてい5時までに終わりそうにもない。/会议照这么开,5点以前肯定结束不了。
- いくらがんばってもとうてい彼には及びそうにもない。/再怎么努力也赶不上他。

3 飲み込み

のみこみの早い遅いの差がある。

◇「飲み込み」是动词「飲み込む」的名词形,意思为:理解、领会。

- ・飲^のみ込^こみの早^{はや}い遅^{おそ}いの差^さがあっても、だれでも練^{れん}習^{しゅう}すればできるはずで^す。/虽然有理解上的快慢,任何人只要练习应该都能够学会的。
- ・飲^のみ込^こみの悪^{わる}い子^こども。/理解能力差的孩子。

4 一人前

いちにんまえ ひと いちにんまえ れんしゅう
一人前の人^が一人前^の練^{れん}習^{しゅう}をする。

◇「一人前」意思为:成长为一个够格的成年人,引申为专业能力上能够胜任。

- ・彼^{かれ}は一人前^{いちにんまえ}の通^{つう}訳^{やく}にな^なった。/他成为能独挡一面的翻译。
- ・言^いうことだけ^は一人前^{いちにんまえ}だ。/不过是会说而已。

5 ～ないうちに～

くべつ べんきょう いよく ほうき
区^く別^{べつ}さえつかないうちに勉^{べん}強^{きょう}する意^い欲^{よく}を放^{ほう}棄^きしてしま^しまうの^のです。

◇「动词否定形+うちに」意思为:趁着还未……就……,尚未……就……。

- ・雨^{あめ}が降^ふらないうちに洗^{せん}濯^{たく}物^{もの}を家^{いえ}の中^{なか}に入^いれなさい。/趁还没下雨把洗过的衣服拿进来。
- ・客^{きやく}さん^が来^こないうちに店^{みせ}の掃^{そう}除^じを済^すませた。/趁客人还没来打扫好了店铺。
- ・一^{いち}応^{おう}できるところまでいかないうちに勉^{べん}強^{きょう}を投^なげ出^だしてしま^しまう人^{ひと}が多^{おほ}いよう^{です}。/似乎有很多人还没到大致会的程度就放弃了学习。
- ・ある程^{ていど}度^でき^るまで行^ゆき着^つかないうちに自^じ発^{はつ}的^{てき}に勉^{べん}強^{きょう}をやめたら、始^{はじ}めから何^{なに}も習^{なら}わなかつたのと同^{おな}じ結^{けつ}果^かになります。/没有达到一定程度就放弃了学习,就如同一开始什么也没学一样。

6 ～ながら(も)

いやいやながらも がつこう じゅぎょう ひ やくめ ちゃ にご
いやいやながらも学^が校^{こう}の授^{じゅ}業^{ぎょう}に引^ひきずら^れてお役^{やく}目^めでお茶^{ちゃ}を濁^{にご}している。

◇接续助词「ながら(も)」接在名词、形容动词词干、形容词终止形、动词・动词性助动词连用形后,表示转折。意思为:虽然……但是……,尽管……却。

- ・狭^{せま}いながらも楽^{たの}しい我^わが家^や。/虽然窄小却很快乐的我家。
- ・我^{われ}ながらうま^くできたと思^{おも}う。/自以为做得不错。
- ・いやいやながらも引^ひき受^うけた。/勉勉强强地接受了下来。
- ・警^{けい}察^{さつ}官^{かん}でありながら飲^{いん}酒^{しゅう}運^{うん}転^{てん}をす^るとは許^{ゆる}しがたい。/身为警官还酒后驾车是不允许的。
- ・当^{とう}然^{ぜん}のことながら、幼^{よう}児^じたちはそ^うい^うこ^とを気^きにかけ^てはしな^かつた。/虽然是理所当然的事,但幼儿们不会去关注。



- 当然ながら、子供じみた冗談を言うな、と撥ね付けた。/结果自然是“不要说什么孩子气的话!”给拒绝了。

7 お茶を濁す

お役目でお茶を濁している。

◇「お茶を濁す」慣用語。意为：含糊其词、支吾搪塞、蒙混过去。

- わけのわからない話をしてお茶を濁す。/说些莫名其妙的话敷衍过去。
- 私もとてもできないから、このへんでお茶を濁しておこう。/我也真不会，就这样混过去吧。

8 覚悟のうえ

苦しむのも覚悟のうえです。

◇「覚悟のうえだ」意思为：已有思想、精神的准备了。

- 失敗は覚悟のうえで事業を始めました。/做这个生意是作好失败的准备的。
- 非難されるのは覚悟のうえだ。/早已做好被批评的准备了。

9 物の数

多少のつらさも物の数ではありません。

◇「物の数ではない」意思为：不值一提、不屑一顾。

- 偉い人がたくさんいて、私など物の数ではない。/大人物有的是，像我这种根本不值一提。
- 彼の知識と比べたら私の知識など物の数にも入らない。/与他的知识相比我的这点知识根本算不上什么。

10 痛い目に遭う

外国語の勉強では痛い目にあうことはありません。

◇「目にあう」是动词词组，意思为：遭遇到。常用的词组还有「ひどい目にあう」、「つらい目にあう」等。

- サッカーチームの練習でさんざん痛い目にあわされました。/因足球队的练习吃了不少苦头。
- 書道の練習では痛い目にあうことはあまりないが、根気と辛抱が肝心だ。/书法的练习不会吃什么苦头，关键是毅力和坚持。



11 ~といっても~わけではない

まな かた べんきょう とくべつ けいべん ほうほう
学び方といっても 特別に 軽便な 方法があるわけではない。

◇「~わけではない」是把想当然地推测出来的事否定掉的一种表达方式。

- あし を けが して います が、あし を 歩 け ない わけ ではありません。 / 脚 受 傷 了，但 并 不 是 不 能 走 路。
- じ こ が あ っ た が、でん しゃ が と っ ま っ て い る わけ ではありません。 / 虽 然 出 了 事 故，但 电 车 并 没 有 停。
- か れ が わら っ て い る か ら と い っ て、ゆる っ て く れ た わけ ではありません。 / 虽 说 他 在 笑，但 并 不 意 味 着 饶 过 你 这 回。

12 ~以外には~ない

こん き よく べんきょう する 以外 には 道 がない です。

◇「~以外には~ない」意思为：除此以外，没有……。

- そ う する 以外 には 手 段 はない。 / 除 此 之 外 没 有 别 的 方 法。
- あやま り 以外 には 方 法 がない。 / 除 了 道 歉 没 有 什 么 办 法。
- こん き と しん ぼう の 以外 には 特 別 に 軽 便 な 方 法 が 有 る わけ ではありません。 / 除 了 毅 力 和 坚 持 以 外，不 存 在 特 别 的 轻 松 一 点 的 方 法。

練習問題

一> 次の言葉の読み方を平仮名で書きなさい。

興味	根気	辛抱	肝心	得策
軽便	娯楽	芸能人	障害	覚悟
癖	近道	気分	横着	多少
自発的	役目	単純	前後	就寝

二> 下の下線を引いた漢字の読み方をひらがなで書き、そして、枠の中から言葉を一つ選んで適当な形にして()に書きなさい。

あらわれる	立つ	あげる	直す	すえる
基づく	引く	限る	測る	分かれる

- それについて、はっきりした標準が()られない。
- 腰を()てしっかり練習する。
- 辞書を()てみると的確な答えが出ていた。



4. それだけの効果が()ものなのだ。
5. 象の重さを()はかりが見あたらない。
6. 終わりに参考書を()た。
7. この問題に()述べたい。
8. 工場と住宅が()ている。
9. 情報に()研究する。
10. 間違った仮名遣いを少し()てくれる。

三> 下の下線を引いた仮名に漢字を当て、下線に助詞を入れ、番号で本文にある熟語を結びなさい。そして、その意味を中国語に訳しなさい。

例: がいこくご(外国語)を れんしゅう(練習)する

- | | | |
|---------------------|-------|---------------------|
| 1. <u>おちゃ</u> () | _____ | <u>の</u> ()りまわ()す |
| 2. <u>じゅぎょう</u> () | _____ | な()げだ()す |
| 3. <u>じてんしゃ</u> () | _____ | <u>ほうき</u> ()する |
| 4. <u>いたいめ</u> () | _____ | <u>にご</u> ()す |
| 5. <u>ものさし</u> () | _____ | <u>はや</u> ()い |
| 6. <u>のみこみ</u> () | _____ | <u>ひ</u> ()きずられる |
| 7. <u>べんきょう</u> () | _____ | <u>す</u> ()りむく |
| 8. <u>あじ</u> () | _____ | <u>あゆ</u> ()む |
| 9. <u>みち</u> () | _____ | <u>あ</u> ()う |
| 10. <u>いよく</u> () | _____ | <u>みあ</u> ()たる |

四> 枠の中から言葉を一つ選んで()に書きなさい。

実に	必ずしも	とうてい	それほど	いくら
いったい	決して	いやいや	確かに	きっと

1. 綱わたりは私たちには()できそうにもありません。
2. 漢字がありますが、()易しいものではありません。
3. このごろ()忙しくありません。
4. この間違いを()繰り返してはいけません。
5. ()どの程度まで練習すればいいのか。
6. 言葉は()大きな役割を持っている。
7. ()外国語は易しいものではありません。
8. ()説明してもわかってくれない。
9. ()それだけの効果があるものです。
10. ()学校の授業に引きずられてお役目でお茶を濁している。

五> 文の下のア、イ、ウ、エ、から適当なのを選んで記号で下線のところに書きなさい。

1. ちょうど下書きができた_____、鈴木君が遊びに来た。

ア. と イ. うちに ウ. ところへ エ. から



2. 都市の発達 _____ 道路、住宅が遅れている。
 ア.において イ.にしても ウ.に対して エ.のために
3. _____ ことを書くかがだいたい決まった。
 ア.このような イ.このように ウ.どのような エ.どのように
4. 眠ってからも外国語のことを忘れない _____ 心がける。
 ア.から イ.ので ウ.ように エ.として
5. 体が丈夫だA _____ 病気がかからないB _____ ではない。
 A ア.と言うと イ.と言ったら ウ.と言っても エ.と言えば
 B ア.はず イ.だけ ウ.わけ エ.ほど
6. むずかしいか、やさしいかの区別 A _____ つかないB _____ 勉強する意欲を放棄してしまう。
 A ア.だけ イ.ほど ウ.にも エ.さえ
 B ア.うえに イ.うちに ウ.ように エ.だけに
7. 昨日、彼に知らせたから、もうすぐ来る _____ です。
 ア.から イ.ため ウ.はず エ.もの
8. 雨がやむ _____ 、ここで待ちましょう。
 ア.はず イ.わけ ウ.ため エ.まで

六>例に従って次の文を書き直しなさい。

1. …ながら(も)

例:このラジオは小さいけど性能がいい。

→ このラジオは小さいながら性能がいい。

- a. この車は小型だけど、乗り心地がいい。
 b. 狭いけど、やっと家を一軒手に入れた。
 c. 素人だけど、専門家もやれないようなことをやった。
 d. 「はい、はい」と言ったけど、何もしなかった。
 e. 疲れているのに、なかなか眠れなかった。

2. …ないうちに

例:区別がつく前に放棄してしまう。

→ 区別がつかないうちに放棄してしまう。

- a. 暗くなる前に、家へ帰りましょう。
 b. 客が来る前に、店の掃除を済ませる。
 c. 雨が降る前に、洗濯物を部屋の中に入れなさい。
 d. 増水期に入る前に、ダムの工事を完成する。
 e. 先生の話が終わる前に、質問した人がいます。